

「令和7年度山形県医療的ケア・緊急時対応研修会～おきたま～」の開催について

標記について、下記のとおり開催しますので、当日の取材についてお願いいたします。

記

1 目 的

医学の進歩を背景として、日常生活や社会生活を営むために恒常的に医療的ケア（人工呼吸器による呼吸管理、喀痰吸引等の医療行為）を受けることが必要な子どもが増加しています。保育園や学校などで医療的ケア児の支援に携わる者がケアの技術や緊急時の対応を学ぶことにより、医療的ケア児が地域で安心して生活を営むことができることを目的としています。

2 事業の特徴

実習モデルの人形を使い実際の医療的ケア（喀痰吸引や心肺蘇生法等）を体験し、技術の基本を学びます。また、緊急時対応シミュレーションとして急変時に多職種が連携して対応する技術を学ぶことができる内容になっています。

3 事業の概要

（1）日時及び場所

令和7年7月5日（土）午前9時30分から午後0時30分
長井市すみれ学園（長井市ままの上5番1号）

（2）講師

山形県医療的ケア児等支援センター「にこすく」中村和幸医師、他医師・看護師

（3）内容

- ① 医療的ケアの手技演習（喀痰吸引、気管カニューレの取り扱い、経管栄養法、心肺蘇生法）
- ② 緊急時対応シミュレーション演習
- ③ グループディスカッション

（4）対象者

医療的ケア児の支援に携わる保育園、学校、訪問看護ステーション、児童発達支援事業所、放課後デイサービス等に勤務する看護師、保育士、支援員等
20名程度

（5）その他

この研修会は山形県医療的ケア児等支援センター「にこすく」と置賜総合支庁保健福祉環境部（置賜保健所）の共催で実施します。

【参考】置賜地域の医療的ケア児数：30名（令和6年10月末時点）

【問合せ先】

置賜総合支庁こども家庭支援課
保健支援専門員 太田絢子
TEL 0238-22-3205
広報監 総務企画部長 小林直樹